

Contents 15周年イベントで締めくくった第8期 & 第9期新体制！

P.1～5 第9期 運営委員の紹介

P.6 Japan-YWP 15周年イベント 開催報告

※昨年度実施したその他のイベントについては、HPに掲載の総会資料をご覧ください

P.7～12 2026年度 イベント開催予定

第9期運営委員会発足！運営委員紹介特集

Japan-YWPはおかげさまで2010年の設立から16年が経過し、4月より第9期運営委員会として新体制で始動いたしました。今期は共同代表制をとり、2名の新代表を中心に、ますます精力的に活動していく予定です。

第9期を迎えたJapan-YWPを、今後ともどうぞよろしくお願いいたします！



共同代表
国土技術政策
総合研究所
石井 淑大

Japan-YWP第9期の共同代表を務めることとなりました。大学3年生のときに初めてJapan-YWPのイベントに参加してから10年以上が経ち、今こうして共同代表という立場でこの素晴らしいプラットフォームに関われることを大変嬉しく思うとともに、とても身の引き締まる思いです。水分野は多様な専門領域や立場の人々によって支えられており、「水」という共通のキーワードをきっかけに生まれる新たな出会いや交流が、この分野のさらなる発展に繋がると信じています。水に関わる仕事や研究の魅力を発信することでネットワーク形成を促進し、業界全体の活性化に貢献していきたいと考えています。みなさまもぜひ、気軽にJapan-YWPのイベントへ参加していただき、一緒に盛り上げていきましょう！



共同代表
北海道大学
中屋 佑紀

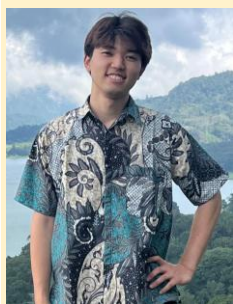
2026年度よりJapan-YWPの共同代表を拝命いたしました。これまでの会員ならびに運営委員の先輩方が作ってこられたJapan-YWPの国際的なネットワーク、IWAなどの国際的な舞台における存在感をしっかりと引き継ぎつつ、国内の若手交流の促進の面でもより充実した企画運営をしていく所存です！若手研究者や専門家の「やってみたい！」「行ってみよう！」「知りたい！」という新しい物事への挑戦を支援し、若手を中心とした新しい化学反応の場を提供することが運営委員の責務です。会員の皆様には積極的にご参加・ご提案いただき、若手の立場から共に水分野を盛り上げ、新しい水の未来を創ってまいりましょう！



副代表
NJS
長尾 麻未

第9期も副代表を務めさせていただき長尾です。Japan-YWPは、水に興味がある人々が様々な分野から集まるプラットフォームです。会員の皆様には広く活用していただきたいので、「この人の話が聞きたい」や「こんな人たちと集まって話がしたい、イベントがしたい」などありましたら、まず一度ご連絡いただければ実現に向けて色々と検討が可能です。昨年度は、Japan-YWPの内部組織としてWave Japanを設立させていただきました。Wave Japanは若手の中でも特に中高生以下、小学生などに水の大切さや魅力、夢などを共有して興味を持ってもらいたいと考えております。学生の心に残るイベントを開催いたしますので、イベントの場をご提供いただける方は、ぜひご一報いただければ幸いです！

中央大学
相原 雅紀



中央大学大学院修士課程で学んでおります、相原雅紀です。現在はインドネシアに留学し、「イスラム教において不浄とされる糞便の再利用方法」に関する研究に取り組んでおります。YWPでは2年間活動しており、「お仕事セミナー」の運営や備品管理を担当しております。社会人の皆様とともに活動することに最初は少し緊張もありましたが、YWPの皆様に支えていただきながら、充実した活動を続けることができています。今後もYWPの活動に参加し、少しでも貢献できるよう励んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



副代表
産業技術
総合研究所
三輪 徹

第9期副代表を務めさせていただきます、三輪です。私は数年前よりJapan-YWPの運営委員として活動し、国際交流や水環境分野に関わる若手同士の交流イベントの企画・運営などに携わってきました。Japan-YWPは、日本において水に関わる若手が、業種や専門分野を越えてつながり、学び合える貴重なプラットフォームです。今後も微力ながら、皆様にとって有意義な場づくりに貢献できるよう日々精進してまいります。ぜひ積極的にご活用ください。



長岡科学技術大学
Alejandro Isidro
Martinez Sanchez

Hola everyone!

今年度からJapan-YWPの委員になりました、長岡技術科学大学のアレックスです！メキシコ出身です。よろしくお願いします！

長岡技術科学大学で機械工学、モンテレイ大学でメカトロニクスを学び、来日して今年で6年目になります。大学院進学をきっかけに水分野に入り、現在は水処理に関するイノベーション技術の開発を研究しています。

学外でも、水分野に関するさまざまな活動に参加しており、次世代ユネスコ国内委員会やWAVEMAKERSなどでの活動経験があります。特に、国際交流や世界の若手水専門家とのつながりづくりに興味があります！

これからJapan-YWPの活動を通して、皆さんと一緒に国内外の「水仲間」との輪を広げていけたら嬉しいです。どうぞよろしくお願いいたします！

Newsletter

June 2026 Vol. 25

IWA
the international
water association

YOUNG WATER
PROFESSIONALS
JAPAN

Japan
YWP



東京科学大学
上原 悠太郎

昨年度より運営委員となりました東京科学大学ポスドクの上原です。質量分析と機械学習による未知微量汚染有機物の探索に関する研究を行っています。如何様な形にもなり万物を包摂する水のように、Japan-YWPが様々な研究領域、業界職種、世代や国地域を越えて連携・交流・活躍できるように微力ながら尽力する所存です。どうぞよしなに。



鷺坂 サハラ

今年度より新たにYWP運営委員会に加わりました。

オランダの大学で農業における水資源の活用について専攻し、卒業研究ではボリビアのアンデス山脈の麓にて、先住民族の飲料・灌漑水資源の管理法に関する現地調査を行いました。

経験と専門知識に溢れる偉大な皆様に囲まれながら、国内外の水分野における多様なイノベーションについて学びを深めていきたいと考えております。国際的な視野を生かし、Japan-YWPの発展に少しずつでも貢献できるよう精進して参ります。



一関工業
高等専門学校
Kharisrama
Trihatmoko

今年からJapan-YWPの運営委員として活動しています。また、インドネシアの仲間たちとともに、Indonesia-YWPの立ち上げにも取り組んでいます。

人と話したり、人から学んだりすることが大好きです。今年のJapan-YWP代表が掲げる「国内の若手交流を促進しながら、これまでの国際的なつながりも大切にしていく」というビジョンのもと、学校や高専、大学など、さまざまな学びの場へ水の輪を広げていきたいと考えています。

私は、知識も水のように流れるべきだと思っています。誰かの中に留まるのではなく、人から人へ、地域から地域へ、そして国から国へ。そうして広がることで、新しいアイデアや行動が生まれ、より良い水環境につながっていくはずです。

専門や立場は関係ありません。水に関心があれば、誰もがその未来をつくる仲間です。

ぜひ一緒に、水の未来をもっと面白くしていきましょう！



日水コン
小林 風太

昨期に引き続き運営委員を務めさせていただき、(株)日水コンの小林と申します。主に広報担当として、会員の皆様にイベント告知等のメールをお送りする場合もあるかと思しますので、どうぞよろしくお願いいたします。

Japan-YWPでは「水」の一文字を架け橋として、幅広い分野の知識とアイデア、そして何より熱意を持ったメンバーが集まり、ビジネスの枠組みを超えて交流を深めています。産官学、学生・社会人を問わず、水分野に関心のある多くの方のご参加をお待ちしております！



京都大学
多田 悠人

2021年度よりJapan-YWPに参加させていただいております多田と申します。専門分野は浄水処理や水質化学です。日頃の活動を通じて、多様なバックグラウンドを持つ会員の皆様と交流を深め、水環境の課題解決に向けた知見を広げたいと考えております。微力ながらも会を盛り上げるお力添えができれば幸いです。どうぞよろしくお願いいたします！



産業技術総合研究所
中島 芽梨

昨年度より運営委員を務めております、産総研の中島です。私は学生時代をコロナ禍で過ごし、なかなか同世代や若手の方々と積極的に交流する機会を持つことができませんでした。運営委員としてJapan-YWPのイベントに携わり様々なバックグラウンドを持つ方々と交流する中で、水分野の一研究者としても非常に刺激を受けることができます。本会での活動を通して、水分野を一層盛り上げていけたらと思っています。よろしくお願いいたします！



東京大学
波多野 雄大

今年度よりJapan-YWPの運営委員を務めることになりました。現在、東京大学環境質リスク管理研究室にてポスドクとして勤務しており、水環境中の光化学反応を中心に、汚染物質の動態や毒性変化に関する研究に取り組んでいます。Japan-YWPでの活動を通じて多くのことを学ぶとともに、イベントの企画・運営にも積極的に携わり、Japan-YWPをさらに盛り上げられるよう努めてまいります。よろしくお願いいたします。



メタウォーター
堀野 太郎

第9期運営委員の堀野です。私はこれまでJapan-YWPの活動に参画したことはほとんどなかったのですが、水処理業界の一員として、水環境分野に関わる国内外の若手同士の交流をもっと盛り上げたいと思い、委員を務めさせていただいております。Japan-YWPをきっかけとして、様々なバックグラウンドを持つ若手の交流を元にした、新たなイノベーションの場を作り上げていけるよう尽力したいと思います。

Newsletter

June 2026 Vol. 25

IWA
the international
water association

YOUNG WATER
PROFESSIONALS
JAPAN

Japan
YWP



京都大学
本間 亮介

昨年度より運営委員を務めております、京都大学の本間です。普段は廃棄物処理、水処理、資源循環をターゲットに、化学物質の実態調査や、プラント設計に向けたシミュレーション解析、新規処理システムの開発等を行っています。水環境という領域を超えて、理系文系も関係なく、地球規模問題や社会課題を共に学び、共に改善していきたいと思っています。若手向けのJapan-YWPのイベントを通じて、皆様と会えることを大変嬉しく思っております。運営側として盛り上げていく所存です。どうぞよろしくお願い致します。一緒に楽しみましょう！



東京理科大学
松永 光司

東京理科大学の松永です。所属が薬学部に移り、自身の研究分野が水環境関連から離れていますが、今期もJapan-YWP運営委員を引き続き務めさせていただきます。このホームページの管理を中心に、広報を担当します。水分野に興味のある方々同士のネットワーク構築や交流を深めることはもちろん、外部への発信を通して、水分野外の方々との新規ネットワークの構築といった水分野内外の「橋渡し」を進めていきたいと思っています。皆様と一緒に本会を盛り上げていきましょう。



日水コン
村上 智香

今期も引き続きJapan-YWP委員を務めさせていただきます、株式会社日水コンの村上と申します。「ご縁を大切に」をモットーに、今年度もJapan-YWPの活動がさらに充実したものとなるよう、誠心誠意取り組んでまいります。また、水分野に興味をお持ちの皆様が互いにつながり、交流を深められるネットワークを築いていくよう尽力してまいります。引き続き、どうぞよろしくお願い致します。



京都大学
安井 碧

本年度より運営委員を務めます、京都大学の安井です。普段は病原微生物に着目し、水道水源での存在実態調査や浄水処理における除去能の評価を行っています。水環境分野で学ぶ学生だけではなく、産官学のそれぞれの立場で働く若手にとって魅力的なJapan-YWPのイベントの数々を運営側として盛り上げていければと思います。今後、様々なイベントで皆さんとお会いできることを楽しみにしています！

Japan-YWPではイベント等の運営に携わる運営委員も広く募集しています。
ご興味のある方は、ぜひお気軽にお問い合わせください！

みんなで描く水の未来！ 15周年イベント開催報告

Japan-YWP の設立
15 周年を記念して
2026年3月8日にシン
ポジウム「これからの水
の未来をみんなで描く」
を開催しました！運営委
員を含めて約100名が
一堂に会し、水分野の課
題やこれからについて活
発な意見交換を行いました。



前半パートでは参加者一人一人が自分の業務・研究内容や興味関心事項を発信し、後半パートでは水に関する11の分野にグループ分けして「こうなしてほしい」という将来像について議論しました。これらの議論はグラフィックレコーディングの手法によって可視化され、これからの研究や技術開発の道しるべとなり得る未来地図が出来上がりました。

この未来地図は本シンポジウムで完成ではなく、Japan-YWPの新しいメンバーで更新し活用していくことを目指しています。

Japan-YWPは15周年以降も引き続き、水分野の新しいネットワークの形成や業界全体の活性化に向けて若手の力で邁進していきます！



2026年度 イベント開催告知

【WET2026シンポジウム】

本シンポジウムは二部構成で開催します。

第一部では、PFASに関わる多様な分野の国内外の若手研究者から話題提供を受け、既存の枠組みにとらわれない新たな着眼点から、研究のインスピレーションや次なるシーズを議論します。次世代を担う研究者の視点を通じて、将来のPFAS研究のあるべき姿を描き出すことを目的とします。

第二部では、水環境に関連する分野で日本への留学経験がある35歳以下の方々を招待し、日本における留学の体験談やその後のキャリア(母国への帰国や日本での就業など)について共有していただきます。日本へ留学中の学生や、留学生と協働したり指導したりする立場となる学生・若手研究者が、キャリアパスや国際共同研究について新しい発想や知見を得ることを目的とします。

・日時:2026年7月10日(金) 13:30~17:45

・会場:同志社大学 新町キャンパス 尋真館 ※オンライン併催

・プログラム:

① <AJF Special Seminar> Shaping the Future of PFAS Research: Through the Eyes of the Next Generation

② <Japan-YWP Symposium> YWP Carrer Seminar

③ <Networking Dinner>

※18:00頃から懇親会を開催予定(参加費無料、先着50名)

・参加費:無料

・参加登録:右下のQRコードもしくは下記のリンクより

<https://forms.gle/YRQnR7JorJ4gwU5y6>

・その他:

全て無料で参加できます。

近年、話題となっているPFAS、留学生の就活実態、それぞれの研究&人生に役立つイベントです。皆様のご参加をお待ちしております。

詳細は下記HPよりご確認ください。

<http://www.japan-ywp.site/event/pg6090403.html#260710>



【下水道展ツアー】

2026年8月4日～8月7日の4日間、東京ビッグサイトにて開催される「下水道展'26東京」にあわせて、若手研究者・技術者、学生の皆さん向けに「下水道展ツアー」を開催いたします。

下水道展は、下水道に関する幅広い分野の最新技術・機器、サービス等の展示・紹介をする下水道分野における国内最大の展示会です。下水道分野も含め、水業界の様々な分野で活躍するJapan-YWPメンバー達をコーディネーターとして、様々なブースを周りながら下水道分野の魅力について知っていただくとともに、参加者同士での情報交換や交流の機会となることを目的としています。

・日時: 2026年8月4日(火)～7日(金)

各日11:00～(途中退出可)

・会場: 下水道展(東京ビッグサイト)

・参加費: 無料

・その他:

事前に参加登録いただいた方には、後日詳細な案内をお送りします。

下水道展、行ってみたいけどたくさん展示がありすぎてどこから見たら良いのかわからない、下水道業界に興味がある、詳しくなりたい、1人で見に行くのはちょっと不安、と感じる学生さんや若手社会人の方に特にお勧めです！

皆さんのご参加をお待ちしています！



写真: 昨年の様子

【水環境工学・衛生工学分野WS】

大阪大学 感染症総合教育研究拠点(村上道夫教授)の主催で、Japan-YWPも共催として、水環境工学・衛生工学分野における若手・中堅研究者の交流促進および分野活性化を目的としたワークショップを開催します。参加者間での自由な議論・交流により、分野横断的なネットワーク形成を促進する場としたいと考えています。

・日程: 2026年8月7日(金)～8日(土)※部分参加可

・会場: 大阪大学 吹田キャンパス 感染症総合教育研究拠点

・プログラム:

8月7日(金)話題提供、参加者からのショートプレゼン、実験室見学、等
8月8日(土)基調講演、研究交流、等

・参加費: 無料(交通費、宿泊費は参加者負担、宿泊の手配も各自でお願いします)

・その他: アカデミアに所属している方が主な対象ですがそれ以外の方も歓迎です。

参加申し込みフォーム: <https://forms.gle/Fgb2sMhd99pomFSJA> (6月30日まで)

※切以降の参加希望者は [japanywp\[at\]gmail.com](mailto:japanywp[at]gmail.com) にご相談ください。 8

【WEYN2026シンポジウム@ベトナム】

The 5th International Symposium on Water Environment for Young Researchers' Network(WEYN 2026)を、2026年9月にベトナム・ハノイおよびハロン湾にて開催します。本シンポジウムは、水環境分野における若手研究者・学生の国際ネットワーク形成を目的としております。

第5回となる今回は、Hanoi University of Science and Technologyを中心としたベトナム側研究機関と連携し、東南アジア地域との研究交流のさらなる発展を目指します。プログラムでは、学生・若手研究者による英語での研究発表を中心に、招待講演、パネルディスカッション、国際交流、研究施設・関連サイトの見学を予定しています。

水環境、廃水処理、資源回収、微生物、養殖、循環経済、環境工学分野に関心のある学生・若手研究者にとって、国際発表と海外研究交流を経験する貴重な機会です。

・日程:2026年9月6日(日)～9日(水)

・開催場所:ベトナム・ハノイ／ハロン湾

・プログラム:

9月6日(日) 受付・開会式

9月7日(月)～8日(火) ポスター発表・パネルディスカッション・招待講演・国際交流・ネットワーキング

9月9日(水) テクニカルツアー・研究施設・関連サイト見学

※ 学生・若手研究者による英語での研究発表を中心に実施予定です。

・その他:

WEYN 2026は、水環境・廃水処理・資源回収・微生物・環境工学分野に関心のある学生・若手研究者が、英語での研究発表や国際交流を経験できるシンポジウムです。海外での研究発表に挑戦してみたい方、東南アジアの研究者・学生とつながりたい方、水環境分野の国際ネットワークを広げたい方の参加を歓迎します。

【JWRC水道講座】

第24回JWRC水道講座を2026年9月14日(月)および12月(日程未定)にオンライン形式にて開催します。

本講座は公益財団法人 水道技術研究センター(JWRC)主催・Japan-YWP協力のもと開催しているセミナーです。若手水道実務者を主な参加対象として、水道が抱える様々な課題に水道事業体や関連企業がどのように対応しているか情報提供することを目的としています。

- ・日時: 第1回 2026年9月14日(月) 14:00~16:00(予定)
- 第2回 2026年12月開催予定(詳細未定)

・会場: オンライン

・参加費: 無料

・その他:

JWRC会員、Japan-YWP会員、水道事業体及び関連団体、学生であればどなたでも無料で参加できます。先達の経験を伺うことができる貴重な機会ですので、皆様の奮ってのご参加をお待ちしております。

【水道展ツアー】

10月21日~23日の3日間、2026長崎水道展が出島メッセにて開催されます。日本水道協会全国会議の併設イベントで、水道管路資材や漏水検知システムなど、従来技術から最新技術まで様々な技術紹介がされています。企業、協会団体など、各業種から最も強みとしている技術が紹介され、直接話を伺うことができます。

・日程: 2026年10月21日(水)~23日(金)

・会場: 水道展(長崎県・出島メッセ)

・参加費: 無料

・その他:

水道展は例年実施されておりますが、若手技術者、特に学生の参加が少ないように見受けられます。「個人で展示を見に行っても良く分からない」、「話が分かるか不安で企業等の担当者に話しかけづらい」といった不安を解消し、Japan-YWPメンバーとともに水道展を回りましょう!

入場料は無料で、3日間のうち1日で会場を回ります。

【AEETワークショップ】

第6回 Advanced Eco-Environmental Technology (AEET) Workshopを、2026年11月4日にミライエ長岡にて開催します。本ワークショップでは、持続可能な水・排水処理技術、資源回収、循環型バイオエコノミー、Green Transformation(GX)、気候変動に対応した環境システム、先進的な生物学的排水処理プロセスなどをテーマに、国内外の研究者、大学院生、若手研究者、技術者が集まり、最新の研究成果と今後の展望について議論します。

・日程:2026年11月4日(水)

・会場:ミライエ長岡(長岡市)

・その他:

本イベントは、水・排水処理、資源循環、GX、環境バイオテクノロジーに関心のある研究者・学生・技術者が集まり、国内外の最新研究や国際的な取り組みについて学び、交流するワークショップです。環境技術の研究に取り組む方はもちろん、これから水環境分野に関わっていききたい若手研究者・大学院生・学生の皆さまの参加を歓迎します。



写真:昨年開催された第5回ワークショップの様子

【お仕事セミナー】

「水業界にはどのような関わり方があるのか」「水業界で働く魅力ややりがいはいくらか」「就職活動をどのように進めればよいのか」等、学生の皆さんが抱く疑問に、水業界で働く若手社会人がお答えします。本イベントは様々な立場で水業界に携わる若手社会人(学術・官公庁・コンサル・メーカー)との交流を通して、学生に水業界の仕事のやりがいや魅力、面白さを知っていただくことを目的としています。

- ・日程:2026年12月開催予定(詳細未定)
- ・開催場所:調整中(昨年度は関東、関西及びオンラインで実施しました)
- ・プログラム:若手社会人とのグループトークを中心としたプログラムを予定
- ・参加費:無料
- ・その他:

本イベントは事前参加登録制です。予め参加登録いただき、参加者には後日詳細な案内をお送りします。また、本イベントは企業や自治体等の就職説明会ではありません。水業界に少しでも関心のある方はもちろん、これから業界研究を始めたい方も、業界理解を深める機会としてぜひお気軽にご参加ください。

【水環境学会年会イベント・Japan-YWP総会】

水環境分野に関わる産官学の若手連携を深めるため、第 61 回日本水環境学会年会にてイベントの開催を予定しています。

また、2026年度のJapan-YWP総会は、第 61 回日本水環境学会年会でのJapan-YWPイベントの開始前に時間を設けて行う予定です。総会は、Japan-YWPとしての寄付金受入・銀行口座による管理などを行ううえで、団体の活動を証明するための重要なイベントです。例年、次年度代表の承認、会計報告および予算の承認等について審議・決議します。総会の議事は、原則として、出席した会員の議決権の過半数で可決します。イベントに参加いただける会員の方は是非とも少し早めに集合していただき、議決権を行使していただけますと幸いです。詳細につきましては、イベントの開催場所や時間の確定と併せて周知いたします。よろしくお願いいたします。

- ・日程:2027年3月7日(日) ※年会の前日を予定しています
- ・会場:仙台駅周辺(調整中)
- ・その他:

詳しい内容は後日ホームページにてご案内いたしますので、ぜひチェックしてみてください。

Newsletter

June 2026 Vol. 25



YOUNG WATER
PROFESSIONALS
JAPAN



Japan-YWPは、随時会員募集中！

会員要件は、大学・研究機関、官公庁、下水道・下水道事業体、民間企業などに所属する水関係の若手・学生（原則35歳以下）とし、専門内容やIWA会員であることの有無は問いません。

年会費等は不要です。会員登録されますと各イベントの情報をメールで受け取ることができます。入会手続きはWebサイトまたはメールから行うことができます。



ホームページから(右図参照→)

Japan-YWP ホームページの入会フォームからも入会手続きが可能です。

トップページの「Japan-YWPへのご入会」より入会フォームへお進みください。



[Japan-YWP HP](#)



[入会フォーム](#)



メールから

- ①所属 ②氏名 ③生年月日
④E-mailアドレス ⑤専門分野

を明記の上、以下のアドレスまで申し込み下さい。

japanywp@gmail.com



その他、イベント情報等は
[Facebook](#)でも配信しています！
お気軽にフォローして下さい。

Facebook



インスタアカウント
開設しました！



@YWP_JAPAN

Japan National Young Water Professionals Newsletter Vol. 25

発行：2026年6月

発行者：Japan National Young Water Professionals
(代表：石井淑大(国総研)・中屋佑紀(北海道大学))

ホームページ：<http://www.japan-ywp.site>